



令和 8 年 9 月入学

令和 9 年 4 月入学

**大学院工学研究科 5 年一貫制博士課程
学生募集要項
【技術科学イノベーション専攻】**

〔一般入試（外国人留学生含む）〕

入学時期	出願資格確認及び 出願資格審査書類 提出締切期日	出願期間	入試期日
令和 8 年 9 月入学	令和 8 年 2 月 6 日（金）	令和 8 年 3 月 16 日（月） ～3 月 19 日（木）	令和 8 年 4 月 14 日（火）
令和 9 年 4 月入学			
第 1 回募集	令和 8 年 4 月 24 日（金）	令和 8 年 5 月 25 日（月） ～5 月 28 日（木）	令和 8 年 7 月 1 日（水）
第 2 回募集	令和 8 年 6 月 29 日（月）	令和 8 年 8 月 17 日（月） ～8 月 20 日（木）	令和 8 年 9 月 9 日（水）
第 3 回募集	令和 8 年 12 月 4 日（金）	令和 9 年 1 月 18 日（月） ～1 月 21 日（木）	令和 9 年 2 月 1 日（月）

（第 3 回募集については、第 2 回募集までの志願状況等によっては実施しない場合があります。）

大学院工学研究科 5年一貫制博士課程 学生募集要項

試験日程や入試方法等が変更となる可能性があります。変更する場合は、速やかに本学公式 Web サイト (<https://www.nagaokaut.ac.jp/>) に掲載します。

工学研究科 5年一貫制博士課程入学者受入方針(アドミッションポリシー)

【求める学生像】

長岡技術科学大学は、活力(Vitality)、独創力(Originality)及び世のための奉仕(Services)を重んじる VOS の精神をモットーとしています。

本学 5年一貫制博士課程が育成を目指す人材像は、深く豊かな専門分野の学識を持ち、未踏領域を開拓する創造性及び自らの研究課題を遂行してイノベーションを先導する実践力を備えた指導的技術者・研究者です。

そこで、本学は入学を希望する学生に対し、次のような能力と資質を求めます。

1. 技術科学各分野の専門知識と技能を身につけており、自らの研究課題をより深く追究したい人
2. 専門に関わる情報技術の活用や、異分野融合領域の研究を進めようとする人
3. ビジネスマインドを養い、技術開発・研究の成果を社会実装にまでつなげたい人
4. 研究開発を通じてイノベーションを先導するリーダーシップを發揮できる人
5. 国際的視野と対話力を持ち、世界的研究を目指して、人類の幸福に貢献したい人

【入学者選抜の基本方針】

志願者を広く募集し、複数の受験機会を提供するため、学内進学者選抜（推薦・学力）のほか、一般入試（外国人留学生を含む）及び高等専門学校専攻科修了見込者推薦入試を実施します。

これらにおいて求める学生像にふさわしい学生を選抜するため、口述試験、面接及び書類審査により、志願者の能力と資質を評価します。

令和9年4月入学については、1ページから6ページ

令和8年9月入学については、7ページから12ページ を参照してください。

目 次

工学研究科 5 年一貫制博士課程入学者受入方針

令和 9 年 4 月入学

1 募集人員	-----	1
2 出願資格	-----	1
3 出願手続	-----	2
4 入試方法	-----	5
5 入試の日時及び場所	-----	5
6 合格者の発表	-----	5
7 入学手続等	-----	6
8 募集要項の交付	-----	6
9 個人情報の取り扱いについて	-----	6
10 身体に障がい等を有する入学志願者との事前相談について	-----	6
11 その他	-----	6

令和 8 年 9 月入学

1 募集人員	-----	7
2 出願資格	-----	7
3 出願手続	-----	8
4 入試方法	-----	11
5 入試の日時及び場所	-----	11
6 合格者の発表	-----	11
7 入学手続等	-----	11
8 募集要項の交付	-----	11
9 個人情報の取り扱いについて	-----	12
10 身体に障がい等を有する入学志願者との事前相談について	-----	12
11 その他	-----	12

共通事項

試験場への交通案内	-----	13
入学志願票・受験票等 記入上の注意	-----	14

出願書類

- 1 入学志願票・受験票・検定料振込済証明書貼付票
- 2 検定料振込依頼書
- 3 志望調書
- 4 出願資格認定審査調書
- 5 宛名票

出願先、問い合わせ先

〒940-2188

新潟県長岡市上富岡町 1603-1

長岡技術科学大学 入試課 入学試験第 1 係

TEL 0258 (47) 9271・9273 FAX 0258 (47) 9070

e-mail: nyushigroup@jcom.nagaokaut.ac.jp

令和9年4月入学

令和9年4月入学

1. 募集人員

第1回募集 15人 第2回募集 若干人 第3回募集 若干人

(注1) 第3回募集は第2回募集までの志願状況等によっては実施しない場合があります。第3回募集に出願を希望する場合は、事前に入試課入学試験第1係に第3回募集の実施の有無を確認してください。(本学公式Webサイトにも掲載します。)

(注2) 募集人員には、学内推薦入試・学内学力入試及び高等専門学校専攻科修了見込者推薦入試の募集人員を含みます。

2. 出願資格

次の①～⑩のいずれかに該当する者。また、別の入学試験によって長岡技術科学大学の他の専攻に合格していない者。

- ① 日本の大学を卒業した者及び令和9年3月までに卒業見込みの者
 - ② 大学改革支援・学位授与機構において、学士の学位を授与された者及び令和9年3月までに授与される見込みの者
 - ③ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和9年3月までに修了見込みの者
 - ④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和9年3月までに修了見込みの者
 - ⑤ 我が国において、外国の大学相当として指定した外国の学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を修了した者及び令和9年3月までに修了見込みの者
 - ⑥ 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和9年3月までに授与される見込みの者
 - ⑦ 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和9年3月までに修了見込みの者
 - ⑧ 文部科学大臣の指定した者（昭和28年2月7日文部省告示第5号）
 - ⑨ 令和9年3月までに大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得できる又は修得したと本学大学院が認めた者
 - ⑩ 本学大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者及び令和9年3月31日までに22歳に達する者
- ※ 外国人留学生については、上記に加え、「出入国管理及び難民認定法」において、大学院入学に支障のない在留資格を有する者又は大学院入学後に当該資格を取得可能な者とします。ただし、第3回募集は、大学院入学に支障のない在留資格を有する者のみ出願できます。

出願資格の確認

出願資格③、④及び⑥に該当する者については、出願資格等を確認しますので、必ず入試課入学試験第1係に照会し、同係に指示する書類を下記の期日までに提出してください。

〔 第1回募集出願希望：令和8年4月24日（金）
第2回募集出願希望：令和8年6月29日（月）
第3回募集出願希望：令和8年12月4日（金）〕

出願資格審査

出願資格⑨及び⑩に該当する者については、事前に出願資格審査が必要です。次の書類を、下記の期日までに提出してください。

〔 第1回募集出願希望：令和8年4月24日（金）
第2回募集出願希望：令和8年6月29日（月）
第3回募集出願希望：令和8年12月4日（金）〕

出願資格審査は、提出された書類等を基に大学を卒業した者と同等以上の学力を有しているか等、総合的に審査します。なお、出願資格審査の結果は、第1回募集は5月11日（月）、第2回募集は7月13日（月）、第3回募集は12月18日（金）以降に大学から発送します。

審査の結果、出願資格を認定された者のみ出願を受理します。

審査に必要な書類：

出願資格⑨に該当の場合

- ・出願資格認定審査調書（本学所定の用紙）
- ・在学証明書、成績証明書等

出願資格⑩に該当の場合

- ・出願資格認定審査調書（本学所定の用紙）
- ・学習歴を証明する書類（卒業証明書及び成績証明書等）
- ・実務経験及び国際的活動経験等を表す書類の写し（論文、研究報告、特許実用新案、著書等の写し、学会等での活動歴等）

※なお、学歴・経歴によっては、上記以外の書類の提出を求めることがあります。

3. 出願手続

(1) 出願期間

第1回募集：令和8年5月25日（月）～令和8年5月28日（木）〔期間内必着〕

第2回募集：令和8年8月17日（月）～令和8年8月20日（木）〔期間内必着〕

第3回募集：令和9年1月18日（月）～令和9年1月21日（木）〔期間内必着〕

(注1) 第3回募集は第2回募集までの志願状況等によっては実施しない場合があります。第3回募集に出願を希望する場合は、事前に入試課入学試験第1係に第3回募集の実施の有無を確認してください。

(注2) 本学では、当該出願に係る入学試験の日の初日から3年を遡った日の属する年度の4月1日以降に発生した激甚災害（激甚災害に対処するための特別の財政援助等に関する法律（昭和37年9月6日法律第150号）に基づき認定された災害をいいます。）の被災者に対する特例措置として、検定料の全額免除の制度を設けています。

この制度により検定料免除を希望する場合は、次の要件を確認し、検定料を支払う前に入試課入学試験第1係（電話 0258-47-9271、9273）に連絡のうえ、申請手続きの指示を受けてください。

【要件】

出願者又は出願者の学資を主として負担している者が激甚災害の被災地域に居住し、かつ、その者が居住する家屋が当該激甚災害により次のいずれかに該当する被害を受けた場合

- ・全壊（全焼、家屋流失を含む）
- ・半壊又は大規模半壊（半焼を含む）

【申請に必要な書類】

- ・検定料免除申請書（本学所定の様式）
- ・り災証明書（出願期間までにり災証明書を入手できない場合は、入試課入学試験第1係に相談してください。）

(2) 出願に必要な書類等

出願に必要な書類等		摘要
1	入学志願票・受験票	<p>必要事項を本人が記入してください。</p> <p>写真は、正面上半身無帽（縦40mm×横30mm）で、出願以前3か月以内に撮影したものを所定欄に貼り付けてください。</p>
2	検定料振込済証明書貼付票	検定料振込済証明書を貼り付けてください。
3	検定料（本学所定の検定料振込依頼書により振込）	<p>30,000円</p> <p>金融機関（ゆうちょ銀行・郵便局を除く。）の受付窓口からの振り込みに限ります。（ATMは使用不可。）</p> <p>振込手数料は、出願者の負担です。</p> <p>検定料の振り込みは出願期間の始まる3週間前から行えます。</p> <p>検定料を振り込んだ時に、取扱銀行収納印を押した「検定料振込済証明書」と「受取書」を必ず受け取ってください。</p> <p>「受取書」は領収書となりますので、大切に保管してください。</p> <p>※ 海外に在住し、本学所定の検定料振込依頼書を使用できない者は、4ページの「（注5）海外からの検定料の振込」を参照してください。</p>
4	成績証明書	<p>出身学校又は大学改革支援・学位授与機構所定のもので厳封したもの</p> <p>大学に編入学で入学した者及び専攻科出身者は、上記書類のほかに大学編入学前の出身学校又は専攻科入学前の成績証明書も提出してください。</p>
5	卒業又は修了（見込）証明書※	<p>出身学校的所定のもの</p> <p>※ 出願資格⑨のうち、「令和9年3月までに大学に3年以上在学し、所定の単位を優れた成績をもって修得できる又は修得したと本学大学院が認めた者」の資格で出願する場合には、在学証明書を提出してください。</p>
6	学位授与証明書又は学位授与申請（予定）証明書	<p>大学改革支援・学位授与機構又は出身学校所定のもの</p> <p>※ 出願資格②等の該当者のみ</p>
7	高度専門士の称号授与（見込）証明書	<p>出身学校所定のもの</p> <p>※ 出願資格⑦等の該当者のみ</p>
8	志望調書	必要事項を本人が記入してください。
9	宛名票	合格、その他の通知に使用しますので、5か所すべてに所要事項を記入してください。
10	返信用封筒 (長形3号 235mm×120mm)	<p>本人の住所・氏名・郵便番号を明記し、410円分の切手（速達郵便料金を含む。）を貼り付けてください。受験票等の送付に使用します。</p> <p>※ 海外に在住している者は提出不要です。</p>

11	【外国人留学生のみ】 住民票等	市区町村長から交付された、在留資格が明示されたもの。 海外在住者においてはパスポートの写し（表紙及び氏名、国籍、写真、生年月日の記載されたページ）。
		※ 出願書類には、必ずこれらの書類に記載の氏名を用いてください。

- (注 1) 提出された出願書類は、いかなる事情があっても返還しません。
 また、記載事項の変更を認めません。ただし、現住所、受験のための連絡場所等に変更があったときは、速やかに届け出てください。
- (注 2) これらの書類は、すべて英語又は日本語により作成すること。（その他の言語による場合は、訳文を添付。）
- (注 3) 証明書は、必ず原本を提出してください。外国の証明書で原本を提出できない場合は、大使館等公的機関で原本証明されたコピーを提出してください。
- (注 4) 振込済の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
- ① 検定料を振り込んだが本学に出願しなかった場合
 - ② 出願が受理されなかった場合
 - ③ 検定料等を誤って二重に振り込んだ場合
 - ④ 出願後に国費外国人留学生への採用が決定し、本学に入学する場合

[返還請求の方法]

下記担当まで問い合わせのうえ、「検定料還付請求書」（本学所定の書式）を入手してください。
 （窓口にてお渡しするか、郵送等によりお送りします。）

「検定料還付請求書」に必要事項を記入し、「検定料振込済証明書」を添付して、速やかに下記担当まで提出してください。

送付先（担当）：〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町 1603-1
 長岡技術科学大学財務課経理係
 TEL: 0258-47-9215 FAX: 0258-47-9040

※ 返還には、本学で「検定料還付請求書」を受理した後、約1か月程度の期間を要します。

- (注 5) 海外からの検定料の振込

海外から検定料を振り込む場合は、次のとおりとしてください。

- ① 検定料 30,000 円
- ② 振込先銀行 みずほ銀行（銀行番号 0001）
 新潟支店（支店番号 400）
 口座番号 普通預金 1717958
- ③ 検定料の振込方法（**銀行振込の際にかかる手数料は、すべて出願者の負担です。**）

送金種類：電信送金

振込方法：通知払い

振込銀行手数料：依頼人負担

なお、振込み（入金）処理をする際には、以下事項に留意してください。

- (a) 外国送金をする際には、必ず**手数料は依頼人（出願者）負担と指定**して送金してください。現地の金融機関での手数料のほかに経由する国や日本に到着してからも手数料が発生しますのですべての手数料を負担してください。（詳しくは現地の金融機関に確認してください。）
- (b) 「検定料振込済証明書」の代わりに「振込領収書の写し」を出願書類に添付してください。（※ 払込人と出願者は、同一の名前であること。）

(3) 出願書類の提出

出願書類等は、郵送又は持参してください。

郵送の場合：角形2号(330mm×240mm)の封筒により、簡易書留・速達郵便とし、封筒の表に「5年一貫制博士課程出願書類在中」と記入してください。郵送期間を十分考慮のうえ必ず出願期間内に着くようにしてください。

出願書類 宛先

〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町1603-1
長岡技術科学大学 入試課
電話 0258-47-9271・9273
FAX 0258-47-9070

持参の場合：出願期間内の平日の9時から17時までの間に持参してください。

(4) メールアドレスの登録

出願書類の郵送を済ませたら、入学志願票に記載したメールアドレスから下記宛てにメールをしてください。その際、メールのタイトルに【5年一貫制博士課程出願】と記入し、本文に、①氏名、②出身大学名、③志望分野名、④受験のための連絡先を記載してください。

送付先：nyushigroup@jcom.nagaokaut.ac.jp

4. 入試方法

口述試験及び面接の各結果と提出された調書等の内容を総合して行います。なお、海外在住者においては、本学大学院の判断により、口述試験及び面接を本学で実施せず、遠隔通信手段を利用し、実施する場合があります。

(1) 口述試験

次の表のとおり、志願者が専攻しようとする学問分野において、学習に必要な基礎ができるか試問（板書等を含む。）を行います。

専攻名	試問内容
技術科学イノベーション専攻	専門科目 志望する指導教員を入学志願票に記入してください。その教員の専門科目の口述試験を日本語と英語で実施します。

(2) 面接

5. 入試の日時及び場所

(1) 日時

第1回募集 令和8年7月1日（水）
第2回募集 令和8年9月9日（水）
第3回募集 令和9年2月1日（月）

(2) 場所：長岡技術科学大学

試験場等の詳細については、別途、志願者に通知します。

6. 合格者の発表

第1回募集 令和8年7月16日（木）午前10時
第2回募集 令和8年10月8日（木）午前10時
第3回募集 令和9年2月18日（木）午前10時

本学に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には「合格通知書」を送付します。

また、合格発表後、合格者の受験番号を本学公式Webサイト(<https://www.nagaokaut.ac.jp/>)にも掲載します。

なお、「合格通知書」をもって、正式な通知とします。

(電話等による合否の照会には、一切応じません。)

7. 入学手続等

(1) 入学手続

入学手続時には「所定の書類（誓約書、保証書等）」の提出をすることとなります。

(2) 納入経費

技術科学イノベーション専攻入学者は全員、原則として入学金及び授業料は全額免除となります。授業料が免除されるのは、原則として大学院5年一貫制博士課程に入学してから5年間です。5年を超える場合は、授業料を納めることとなります。

8. 募集要項の交付

郵送を希望するときは、封筒の表に「5年一貫制博士課程募集要項（一般入試）請求」と記入し、返信用封筒を同封して、申し込んでください。

詳しくは、本学公式Webサイト（<https://www.nagaokaut.ac.jp>）をご覧ください。

返信用封筒：角形2号（330mm×240mm）の大きさのものを使用して、本人の住所・氏名・郵便番号を明記し、270円分の切手（速達の場合は570円分の切手）を貼り付けてください。

9. 個人情報の取り扱いについて

入学者選抜に関する個人情報は、適切に管理し、下記利用目的以外には使用しません。

①入学者選抜、合格者の発表、入学手続き及びこれらに付随する事項

②入学後の学務業務における学籍・成績管理

③入学者選抜方法及び大学教育研究改善のための調査・統計・分析

※③の調査・統計・分析結果を公表する場合は、個人が特定できないように処理します。

10. 身体に障がい等を有する入学志願者との事前相談について

身体に障がい等があり、受験上や修学上の配慮を必要とする場合は、出願開始日の2週間前までに入試課入学試験第1係に相談してください。

11. その他

(1) 出願書類等に不備がある場合には、受理しない場合がありますので、十分注意してください。

(2) 出願書類等を受理したときは、「受験票」及び「受験者心得」を送付します。

(3) 出願等に関して不明な点があるときは、入試課入学試験第1係まで問い合わせてください。

(4) 技術科学イノベーション専攻生が他の専攻に転専攻する場合において、大学院入学時に入学料を納めていない場合は、転専攻時に入學料を徴収します。

令和 8 年 9 月 入学

令和8年9月入学

1. 募集人員

9月入学 若干人

2. 出願資格

次の①～⑩のいずれかに該当する者

- ① 大学を卒業した者及び令和8年8月までに卒業見込みの者
- ② 大学改革支援・学位授与機構において、学士の学位を授与された者及び令和8年8月までに授与される見込みの者
- ③ 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和8年8月までに修了見込みの者
- ④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和8年8月までに修了見込みの者
- ⑤ 我が国において、外国の大学課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和8年8月までに修了見込みの者
- ⑥ 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和8年8月までに授与される見込みの者
- ⑦ 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和8年8月までに修了見込みの者
- ⑧ 文部科学大臣の指定した者（昭和28年2月7日文部省告示第5号）
- ⑨ 令和8年8月までに大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得できる又は修得したと本学大学院が認めた者
- ⑩ 本学大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者及び令和8年8月31日までに22歳に達する者

※ 外国人留学生については、上記に加え、「出入国管理及び難民認定法」において、大学院入学に支障のない在留資格を有する者又は大学院入学後に当該資格を取得可能な者とします。

出願資格確認の確認等

出願資格③、④及び⑥に該当する者については、出願資格等を確認しますので、必ず入試課入学試験第1係に照会し、同係に指示する書類を**令和8年2月6日（金）**までに提出してください。

出願資格審査

上記出願資格⑨及び⑩に該当する者については、事前に出願資格審査が必要です。次の書類を、**令和8年2月6日（金）**までに提出してください。

出願資格審査は、提出された書類等を基に大学を卒業した者と同等以上の学力を有してい

るか等、総合的に審査します。なお、出願資格審査の結果は、2月26日（木）以降に大学から発送します。

審査の結果、出願資格を認定された者のみ出願を受理します。

審査に必要な書類：

出願資格⑨に該当の場合

- ・出願資格認定審査調書（本学所定の用紙）
- ・在学証明書、成績証明書等

出願資格⑩に該当の場合

- ・出願資格認定審査調書（本学所定の用紙）
- ・学習歴を証明する書類（卒業証明書及び成績証明書等）
- ・実務経験及び国際的活動経験等を表す書類の写し（論文、研究報告、特許実用新案、著書等の写し、学会等での活動歴等）

※なお、学歴・経歴によっては、上記以外の書類の提出を求めることがあります。

3. 出願手続

(1) 出願期間

令和8年3月16日（月）～令和8年3月19日（木）〔期間内必着〕

(注) 本学では、当該出願に係る入学試験の日の初日から3年を越った日の属する年度の4月1日以降に発生した激甚災害（激甚災害に対処するための特別の財政援助等に関する法律（昭和37年9月6日法律第150号）に基づき認定された災害をいいます。）の被災者に対する特例措置として、検定料の全額免除の制度を設けています。

この制度により検定料免除を希望する場合は、次の要件を確認し、検定料を支払う前に入試課入学試験第1係（電話 0258-47-9271、9273）に連絡のうえ、申請手続きの指示を受けてください。

【要件】

出願者又は出願者の学資を主として負担している者が激甚災害の被災地域に居住し、かつ、その者が居住する家屋が当該激甚災害により次のいずれかに該当する被害を受けた場合

- ・全壊（全焼、家屋流失を含む）
- ・半壊又は大規模半壊（半焼を含む）

【申請に必要な書類】

- ・検定料免除申請書（本学所定の様式）
- ・り災証明書（出願期間までにり災証明書入手できない場合は、入試課入学試験第1係に相談してください。）

(2) 出願に必要な書類等

出願に必要な書類等		摘要
1	入学志願票・受験票	必要事項を本人が記入してください。 写真は、正面半身無帽（縦40mm×横30mm）で、出願以前3か月以内に撮影したものを所定欄に貼り付けてください。
2	検定料振込済証明書貼付票	検定料振込済証明書を貼り付けてください。

3	検定料（本学所定の検定料振込依頼書により振込）	<p>30,000 円</p> <p>金融機関（ゆうちょ銀行・郵便局を除く。）の受付窓口からの振り込みに限ります。（ATMは使用不可。）</p> <p>振込手数料は、出願者の負担です。</p> <p>検定料の振り込みは出願期間の始まる3週間前から行えます。</p> <p>検定料を振り込んだ時に、取扱銀行収納印を押した「検定料振込済証明書」と「受取書」を必ず受け取ってください。</p> <p>「受取書」は領収書となりますので、大切に保管してください。</p> <p>※ 海外に在住し、本学所定の検定料振込依頼書を使用できない者は、10ページの「（注5）海外からの検定料の振込」を参照してください。</p>
4	成績証明書	<p>出身学校又は大学改革支援・学位授与機構所定のもので厳封したもの</p> <p>大学に編入学で入学した者及び専攻科出身者は、上記書類のほかに大学編入学前の出身学校又は専攻科入学前の成績証明書も提出してください。</p>
5	卒業又は修了(見込)証明書	<p>出身学校の所定のもの</p> <p>※ 出願資格⑨のうち、「令和8年8月まで大学に3年以上在学し、所定の単位を優れた成績をもって修得できる又は修得したと本学大学院が認めた者」の資格で出願する場合には、在学証明書を提出してください。</p>
6	学位授与証明書又は学位授与申請（予定）証明書	<p>大学改革支援・学位授与機構又は出身学校所定のもの</p> <p>※ 出願資格②等の該当者のみ</p>
7	高度専門士の称号授与（見込）証明書	<p>出身学校所定のもの</p> <p>※ 出願資格⑦等の該当者のみ</p>
8	志望調書	必要事項を本人が記入してください。
9	宛名票	合格、その他の通知に使用しますので、5か所すべてに所要事項を記入してください。
10	返信用封筒 (長形3号 235mm×120mm)	<p>本人の住所・氏名・郵便番号を明記し、410円分の切手（速達郵便料金を含む。）を貼り付けてください。受験票等の送付に使用します。</p> <p>※ 海外に在住している者は提出不要です。</p>
11	【外国人留学生のみ】 住民票等	<p>市区町村長から交付された、在留資格が明示されたもの。</p> <p>海外在住者においてはパスポートの写し（表紙及び氏名、国籍、写真、生年月日の記載されたページ）。</p> <p>※ 出願書類には、必ずこれらの書類に記載の氏名を用いてください。</p>

(注1) 提出された出願書類は、いかなる事情があっても返還しません。

また、記載事項の変更を認めません。ただし、現住所、受験のための連絡場所等に変更があったときは、速やかに届け出してください。

(注2) これらの書類は、すべて英語又は日本語により作成すること。（その他の言語による場合は、訳文を添付。）

(注3) 証明書は、必ず原本を提出してください。外国の証明書で原本を提出できない場合は、大使館等公的機関で原本証明されたコピーを提出してください。

(注4) 振込済の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

- ① 檢定料を振り込んだが本学に出願しなかった場合
- ② 出願が受理されなかった場合
- ③ 檢定料等を誤って二重に振り込んだ場合
- ④ 出願後に国費外国人留学生への採用が決定し、本学に入学する場合

〔返還請求の方法〕

下記担当まで問い合わせのうえ、「検定料還付請求書」(本学所定の書式)を入手してください。(窓口にてお渡しするか、郵送等によりお送りします。)

「検定料還付請求書」に必要事項を記入し、「検定料振込済証明書」を添付して、速やかに下記担当まで提出してください。

送付先 (担当) : 〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町 1603-1
長岡技術科学大学財務課経理係
TEL: 0258-47-9215 FAX: 0258-47-9040

※ 返還には、本学で「検定料還付請求書」を受理した後、約1か月程度の期間を要します。

(注5) 海外からの検定料の振込

海外から検定料を振り込む場合は、次のとおりとしてください。

- ① 檢定料 30,000円
- ② 振込先銀行 みずほ銀行 (銀行番号 0001)
新潟支店 (支店番号 400)
口座番号 普通預金 1717958
口座名義 長岡技術科学大学

③ 檢定料の振込方法 (銀行振込の際にかかる手数料は、すべて出願者の負担です。)

送金種類: 電信送金

振込方法: 通知払い

振込銀行手数料: 依頼人負担

なお、振込み(入金)処理をする際には、以下事項に留意してください。

- (a) 外国送金をする際には、必ず手数料は依頼人(出願者)負担と指定して送金してください。現地の金融機関での手数料のほかに経由する国や日本に到着してからも手数料が発生しますのですべての手数料を負担してください。(詳しくは現地の金融機関に確認してください。)
- (b) 「検定料振込済証明書」の代わりに「振込領収書の写し」を出願書類に添付してください。(※ 払込人と出願者は、同一の名前であること。)

(3) 出願書類の提出

出願書類等は、郵送又は持参してください。

郵送の場合: 角形2号(330mm×240mm)の封筒により、簡易書留・速達郵便とし、封筒の表に「5年一貫制博士課程出願書類在中」と記入してください。郵送期間を十分考慮のうえ必ず出願期間内に着くようにしてください。

出願書類 宛先

〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町 1603-1
長岡技術科学大学 入試課
電話 0258-47-9271・9273
FAX 0258-47-9070

持参の場合: 出願期間内の平日の9時から17時までの間に持参してください。

(4) メールアドレスの登録

出願書類の郵送を済ませたら、入学志願票に記載したメールアドレスから下記宛てにメールを

してください。その際、メールのタイトルに【5年一貫制博士課程出願】と記入し、本文に、①氏名、②出身大学名、③志望分野名、④受験のための連絡先を記載してください。
送付先：nyushigroup@jcom. nagaokaut. ac. jp

4. 入試方法

口述試験及び面接の各結果と提出された調書等の内容を総合して行います。なお、海外在住者においては、本学大学院の判断により、口述試験及び面接を本学で実施せず、遠隔通信手段を利用し、実施する場合があります。

(1) 口述試験

次の表のとおり、志願者が専攻しようとする学問分野において、学習に必要な基礎ができるか試問（板書等を含む。）を行います。

専 攻 名	試 問 内 容
技術科学イノベーション専攻	専門科目 志望する指導教員を入学志願票に記入してください。その教員の専門科目の口述試験を日本語と英語で実施します。

(2) 面接

5. 入試の日時及び場所

(1) 日時

令和8年4月14日（火）

(2) 場所：長岡技術科学大学

入試方法、試験場等の詳細については、別途、志願者に通知します。

6. 合格者の発表

令和8年5月8日（金）午前10時

本学に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者には「合格通知書」を送付します。

また、合格発表後、合格者の受験番号を本学公式 Web サイト (<https://www.nagaokaut.ac.jp/>) にも掲載します。

なお、「合格通知書」をもって、正式な通知とします。

（電話等による合否の照会には、一切応じません。）

7. 入学手続等

入学手続の詳細については、「合格通知書」とともに送付します。

(1) 入学手続

入学手続時には「所定の書類（誓約書、保証書等）」の提出をすることとなります。

(2) 納入経費

技術科学イノベーション専攻入学者は全員、原則として入学金及び授業料は全額免除となります。授業料が免除されるのは、原則として大学院5年一貫制博士課程に入学してから5年間です。5年を超える場合は、授業料を納めることとなります。

8. 募集要項の交付

郵送を希望するときは、封筒の表に「5年一貫制博士課程募集要項（一般入試）請求」と記入し、返信用封筒を同封して、申し込んでください。

詳しくは、本学公式 Web サイト（<https://www.nagaokaut.ac.jp>）をご覧ください。

返信用封筒：角形 2 号（330mm×240mm）の大きさのものを使用して、本人の住所・氏名・郵便番号を明記し、270 円分の切手（速達の場合は 570 円分の切手）を貼り付けてください。

9. 個人情報の取り扱いについて

入学者選抜に関する個人情報は、適切に管理し、下記利用目的以外には使用しません。

①入学者選抜、合格者の発表、入学手続き及びこれらに付随する事項

②入学後の学務業務における学籍・成績管理

③入学者選抜方法及び大学教育研究改善のための調査・統計・分析

※③の調査・統計・分析結果を公表する場合は、個人が特定できないように処理します。

10. 身体に障がい等を有する入学志願者との事前相談について

身体に障がい等があり、受験上や修学上の配慮を必要とする場合は、出願開始日の 2 週間前までに入試課入学試験第 1 係に相談してください。

11. その他

(1) 出願書類等に不備がある場合には、受理しない場合がありますので、十分注意してください。

(2) 出願書類等を受理したときは、「受験票」及び「受験者心得」を送付します。

(3) 出願等に関して不明な点があるときは、入試課入学試験第 1 係まで問い合わせてください。

(4) 技術科学イノベーション専攻生が他の専攻に転専攻する場合において、大学院入学時に入学料を納めていない場合は、転専攻時に入学料を徴収します。

共 通 事 項

試験場への交通案内

〔路線バス〕

J R長岡駅 大手口の越後交通バス 7番線乗場から乗車

技大前経由 県立歴史博物館線

技大前経由 ニュータウンセンター線

技大前経由 長岡崇徳大学東口線

(長岡駅 = 大手大橋 = 希望が丘 = 新産センター = 長峰団地 = **技大前** = 県立歴史博物館
= ニュータウンセンター)
= 長岡崇徳大学東口)

所要時間 約 30 分 「**技大前**」下車

〔タクシー〕

J R長岡駅で下車 駅大手口から乗車 所要時間 約 20 分

(距離は約 8.5 km)

長岡技術科学大学行き定期バス乗場案内



入学志願票・受験票等 記入上の注意

◎全般について

- 1 記入には、黒色ボールペンを用い、文字は楷書で丁寧に書いてください。
※筆記した文字等を容易に消すことができるボールペンは使用しないでください。
- 2 太線のわく内のみ、記入してください。なお、該当する事項の□にチェック(✓)を入れ、写真を所定欄に貼り付けてください。
- 3 数字は、算用数字を用いてください。
- 4 出願後は、記載事項の変更を認めません。
- 5 入学志願票に、事実を隠したり、偽りを書いたりすると、入学許可を取り消すことがあります。

◎各欄の記入について

①「募集区分」

募集区分のいずれかの□にチェック(✓)を入れてください。

②「氏名等」

志願者本人の氏名、生年月日を記入し、男・女いずれかにチェックを入れてください。
氏名は、通称・略字などを使用せず、必ず戸籍のとおりに記入してください。

③「出願資格」

出身学校、学部、学科名及び卒業（見込）年月などの該当事項を記入し、該当のものにチェックを入れてください。
個別の出願資格審査の認定者は「出願資格認定」にチェックを入れてください。

④「受験のための連絡場所」

出願時から入学決定時まで、最も迅速、確実に受信できる場所及び電話番号を記入してください。
なお、出願後、変更が生じた場合は、速やかに届け出してください。

⑤「志望する指導教員」

志望指導教員と事前に相談のうえ、必ず記入してください。

⑥「履歴」

高等学校若しくは高等専門学校等の卒業時からの学歴及び職歴を記入してください。
なお、元号は該当するものを○で囲んでください。
外国人留学生は、初等教育から空白期間のないように履歴事項を記入してください。

⑦「検定料振込済証明書貼付票」

検定料を本学所定の検定料振込依頼書で振り込みのうえ、取扱銀行収納印を押した「検定料振込済証明書」を必ず受け取り、「検定料振込済証明書貼付票」の所定の位置に貼り付けてください。なお、「受取書」は領収書となりますので、大切に保管してください。



国立大学法人
長岡技術科学大学
Nagaoka University of Technology

〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町 1603-1

長岡技術科学大学 入試課

TEL 0258-47-9271・9273 FAX 0258-47-9070

e-mail: nyushigroup@jcom.nagaokaut.ac.jp

URL: <https://www.nagaokaut.ac.jp>